

グループ名：G6 日本語

作成者：門脇 薫・澤邊 裕子・鎌田 美保・阪上 彩子・住田 環

## 3×3+3 分析表

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の観光地・観光名所や日本旅行で体験できるもの・こと（もみじ、花火、温泉、スキーなど）の語彙がわかる。</li> <li>希望を表す「～たい」の作り方、使い方がわかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の観光名所や有名なイベント・祭りが行われる場所がどこか、どんな場所かがわかる。</li> <li>季節によって何が見られるのか、どのようなイベントがあるのかを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラスメートとの交流、活動を通し、お互いの違いを超えて協働していくとはどういうことか、について考える。</li> </ul>
できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>旅行でしたいことを言うことができる。</li> <li>旅行でしたいことを書くことができる。</li> <li>クラスメートに、旅行でしたいことを質問したり、クラスメートからの質問に答えたりすることができる。</li> <li>旅行でしたいことを言い、おすすめの場所を聞くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本と自国の季節に関わるイベントの共通点や相違点を挙げることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットなどを利用し、クラスメートと協力して旅行計画を立てることができる。 (オプション：Skype などを利用し、交流校の日本の学生におすすめの場所を聞く)</li> <li>旅行計画をプレゼンテーションすることができる。</li> </ul>
つながる	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラスメートに、旅行でしたいことを質問したり、クラスメートからの質問に答えたりして、同じことをしたい人を見つけることができる。</li> <li>クラスメートと旅行計画を立てることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラスメートと旅行計画を立てる中で、お互いの希望や考えを伝え合い、聴き合い、メンバーのことを理解することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>旅行計画をプレゼンテーションする。 (オプション：旅行計画を交流校の日本の学生にプレゼンテーションし、意見やコメントをもらう)</li> </ul>
三連携	<p>【学習者】学習者の興味、関心に合わせ、旅行計画を立てることができる。</p> <p>【教室外】反転授業により、教室外での自主学習と繋げる。(オプション：交流校の日本人学生とやり取りできる)</p> <p>【既習内容・経験・他教科】教科書の既習内容、地理</p>		

グループ名：G6日本語<旅行>

作成者氏名：門脇・澤邊・住田・鎌田・阪上

### 5+5 ステップ: 語彙

#### 語彙リスト

富士山、温泉、ディズニーランド、USJ、花火、すし、おみやげ、もみじ、ゆかた、花見、ゆきまつり、スキー、抹茶、雪、新幹線、写真

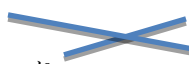

#### プレゼンテーション

- 教師は写真を見せながら、新出単語と場所（USJー大阪）、季節（花見ー春）などと結びつけ紹介する。

#### 言葉で遊ぼう

- 写真カードをカテゴリーに分ける。（例）場所・・・富士山、温泉  
季節・・・もみじ、花見、ゆきまつり
- 仲間外れを見つける。（例）〈ディズニーランド、温泉、USJ、ゆきまつり、すし〉から仲間外れを見つける。

#### インプットアクティビティー

- かるたとり：教師が「温泉」などと言って、学生がその写真（あるいは絵）カードを取る。
- マッチング：USJ  ほんかいどう      もみじ  はる  
ゆきまつり      おおさか      はなみ      あき  
のように、関連する場所や、季節のことばと一致させる。

#### アウトプットアクティビティー

- 教師は語彙の写真を見せて、学生はその語彙を日本語で言う。
- Q&A 教師が質問し、学生がそれに対して答える。  
（例）教師：北海道であるものはなんですか。  
学生：ゆきまつり。

文法を入れる(文法の部分を見よ)

5+5 ステップ: 文法

文法構造・表現

～たいです

\*自分が行きたい場所、したいこと、食べたいものなどが言える。

プレゼンテーション

● ダイアログ

A: こんどの休みに、日本へ旅行に行きます。温泉に行きたいです。どこがいいですか。

B: 別府がいいですよ。

A: 別府ですか。ありがとうございます。

インプットアクティビティー

● 反転授業: 学生は、事前に予習ビデオを見て、「～たいです」の文法解説を聞いてくる。

～を・・・ます→ ～を・・・たいです。

が

～へ・・・ます→ ～へ・・・たいです。

反転授業において否定形から「～たくないです」、ます形から「～たいです」を作ることを説明している。

● かるたとり: 机の上に写真カード(場所、食べ物、すること等)を置いて、教師が「行きたいです」と言ったら、それに合うカードを取る。

(例) 机の上に、富士山、すし、抹茶、新幹線の写真が置いてある。

教師: 行きたいです。

学生: (富士山の写真を取る)

● マッチング: 名詞と関連する動詞をマッチングさせる。

(例)

・USJへ	→	みたい	です。
・すしを	→	たべ	たいです。
・もみじを	→	い	きたいです。

アウトプットアクティビティー: メカニカル

● 文の後半を考えて言う練習: 教師が「すしを・・・」「ディズニーランドへ・・・」など文の前半部分を言って、学生が口頭で(または写真カードをとって)「食べたいです」「行きたいです」などと言い、文を完成させる。

- 文を作るドリル：下線部に入ることばを書く。  
 (例) すしを\_\_\_\_\_たいです。(たべます)  
 USJへ\_\_\_\_\_たいです。(いきます)

アウトプットアクティビティー: ミーニングフル

- 自分が旅行をしたい場所、そこでしたいことなどを自由に書く練習。

指示：日本へ行きます。どこへ行きたいですか。そこで、何をしたいですか。  
 3つ書いてください。

(例) わたしはディズニーランドへいきたいです。すしを食べたいです。はなびを見たいです。

アウトプットアクティビティー: コミュニカティブ

クラスの中で、旅行をしたい場所、そこでしたいことなどについてインタビューして、インタビューシートにまとめる。

(例)

なまえ	どこへ いきたいですか	そこで、なにが したいですか
(れい) ダニエル	ほっかいどう	ゆきまつりが みたいです

インタビューをしたあと、他の人の情報を発表し、同じところへ行きたい人が集まって、グループで詳しい旅行計画を立てて、プレゼンテーションする。

(オプションの活動)

海外で日本語を学んでいる学生たちが、日本に交流校がある場合にはダイアログのような会話を、SKYPEなどを通して実際に行い、旅行プランを作ってみる。